

体験授業

平成30年8月5日(日)



**大学の講義を体験できるチャンス！
ぜひ聴いてみてください。**

跡見学園女子大学

文学部

<p>人文学科</p> <p>11:00~11:45 2号館5階M2501教室</p>	<p>光源氏ってどんな人？ 教授 植田恭代</p> <p>『源氏物語』を読んだことはなくても、「光源氏」という名前なら知っているという人は多いでしょう。私たちのまわりには、なんとなく抱かれる光源氏のイメージがあるのかもしれませんが。ここでは、桐壺巻を中心に、原典の物語に描かれる光源氏とはどのような人なのか、一緒に考えてまいります。</p>
<p>人文学科</p> <p>12:50~13:35 2号館5階M2501教室</p>	<p>世界に目を見開こう 教授 笹島雅彦</p> <p>日本国内で暮らしていると、平和でのどかな日々が続いているように錯覚してしまいます。しかし、海外へ一歩踏み出すと、国際紛争やテロなどの危険に遭遇します。現代の国際社会は、まるで「ジャングルの掟」に基づく弱肉強食の世界のようにとらえる専門家もいます。「法の支配」に基づく世界は夢物語なのでしょうか。私たちは、どのようにグローバルな視点を定めれば良いのでしょうか。一緒に考えていきましょう。</p>
<p>現代文化表現学科</p> <p>11:00~11:45 2号館5階M2502教室</p>	<p>マンガ表現のおもしろさ 教授 大塚 博</p> <p>現代のさまざまな文化表現のなかでも、マンガの表現には個性的でおもしろいものがたくさんあります。それは、線描、記号、オノマトペ、吹き出し、言葉、コマ、などによる多種多様な表現です。日本のマンガは、そうした独自の表現を生み出し、深化させ、豊かに使いこなすことによって、世界の多くの国から高く評価されるようになりました。この授業では、マンガ独自の表現を一つ一つ確認しながら、マンガの本質やおもしろさを考えてみることにします。</p>
<p>現代文化表現学科</p> <p>12:50~13:35 2号館5階M2502教室</p>	<p>おしゃれスナップへの疑問に答えます。 教授 富川淳子</p> <p>日本初のファッション誌といわれる『アンアン』が「おしゃれスナップ」を特集したのは1970年の創刊から13年もたった1983年のことです。今やファッションサイトでもお馴染みの「おしゃれスナップ」はなぜ、その時まで特集されなかったのでしょうか。思えば「おしゃれスナップ」をする街も、原宿や渋谷ばかり。なぜ、池袋や新宿には撮影隊がいないのでしょうか。今回の授業では「おしゃれスナップ」にまつわる“なぜ？”を解き明かします。</p>
<p>コミュニケーション文化学科</p> <p>11:55~12:40 2号館4階M2401教室</p>	<p>ラジオ放送の“耳のことは”で伝える ～入試の面接試験で、紙に書いた資料を配りますか～ 教授 小坂橋靖夫</p> <p>目で読んで伝える新聞や本と、耳で聴いて伝える放送の、長所と短所を比較してみましょう。情報の発信者がむずかしい漢語をそのまま読んで伝えると、受信者は内容がよくわからないことがあります。日本でラジオ放送が始まって93年。放送局がくふうを重ねてきた“耳のことは”を、日常生活での情報伝達に生かしましょう。講師は、NHKでアナウンサーと放送用語研究の経験があります。</p>
<p>コミュニケーション文化学科</p> <p>13:45~14:30 2号館4階M2401教室</p>	<p>テーマで英語を習う：UK（イギリス）のスポーツの歴史 助教 コリン・マクラウド</p> <p>スポーツは大変人気のあるエンターテインメントですよね。多くのスポーツは実はUKで始めたことをご存じでしたか。UKを起源とするスポーツの歴史と、それがどういう風に世界的に広がったのかについての話をします。例えば、フットボール(サッカー)、テニス、ラグビーなどスポーツの起源を知るともっとスポーツが楽しく見えるようになりますよ。</p>

マネジメント学部

マネジメント学科 11:55~12:40 2号館6階M2601教室	「葉っぱ」を売る？ ワクワク発想満開のマーケティングの世界 教授 細川 淳
	「マーケティング」という方法を使うと、木にはえている葉っぱまで売れちゃうの？ そのヒケツは何なのでしょう？成功したり失敗したり、そして失敗から学んだり。いまビジネスの現場で繰り広げられているイキイキとしたマーケティングの実例を通じて、「マネジメント学」の一端に触れていただきます。そしてそこから広がる「実践と研究」の世界をお話して行きます。女子大学に開設されているマネジメント学部。跡見学園女子大学でのユニークな学びの楽しさに触れてみてください。

マネジメント学科 13:45~14:30 2号館6階M2601教室	決算書から読み取る身近な会社の戦略 講師 山下 奨
	会社の成績表を表すともいわれる決算書は、数字がたくさん並んでいて、おそろしくムズカシイ...ように見えます。しかし、ちょっとしたコツをつかむことで、誰でも、その数字から会社や業界のビジネスの特徴や戦略を読み取るヒントを得ることができるようになります。今回は、会社のもうけなどが示されている決算書(「損益計算書」)の数字から、ミクシィ、しまむら、資生堂などの身近な会社の戦略などを一緒に読み取っていきましょう。だから、あの会社のCMIは...などの気付きがきつとあるはずですよ。

生活環境マネジメント学科 12:50~13:35 2号館6階M2608教室	食べる量を減らしても太るワケ 教授 石渡尚子
	「ダイエット」といえば、まずは食事の量を減らすことを考えますよね。実は、食事量を極端に減らすことはかえって肥満になる可能性を高めるのです。人間の身体は飢餓状態になると、食事から摂取したエネルギーを少しでも多く体内に取り込み蓄積しようとするため、省エネルギーの太りやすい体質に変わってしまいます。この授業では人間が生きるために必要な最小のエネルギー量である「基礎代謝」をキーワードに、健康的なダイエットについて解説します。

生活環境マネジメント学科 11:00~11:45 2号館6階M2607教室	オリジナルファッションをリユースアイテムで作ろう！ 准教授 深町浩祥
	現在、インターネットを活用したフリマアプリやオリジナルグッズの販売が可能なサービスが注目されています。出番のなくなった服やアイテムにちょっとした自分のアイデアを加えて、現代的で魅力的、そして環境に優しいオリジナルファッションによりみがえらせることができます。この講義では、環境に配慮したファッションについてビジネスの面から考えます。後半に、学生による「リユース&リメイクファッション企画」を展示形式で紹介いたします。

観光コミュニティ学部

観光デザイン学科 11:00~11:45 2号館5階M2506教室	沖縄ヒーロー「琉神マブヤー」にみる文化と観光 教授 塩月亮子
	沖縄ヒーロー番組「琉神マブヤー」は2008年から琉球放送で放映されて以来、10年経った今でも人気番組として新シリーズが制作され続けています。その内容は一貫して「悪者たちから盗まれた沖縄文化をヒーローたちが取り戻す」というものです。昨年からは始まった新シリーズ「琉神マブヤー-ARISE」では、主人公が沖縄県庁職員で、悪者と戦いながら地域の文化を保全・応援するという設定になっています。今回は、このようなサブカルチャーにみられる沖縄文化と観光および地域活性化について、映像を用いながら楽しく解説していきます。



観光デザイン学科 12:50~13:35 2号館5階M2506教室	2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に向けた観光戦略 ～ビジット・ジャパン・キャンペーンと地方創生～ 准教授 村上雅巳
	21世紀を迎え、観光立国の意義とその使命はますます重要になってきています。2008年に『観光庁』が新設され、政府の観光への取り組み体制は飛躍的に大きく前進しました。今、我が国には多くの外国人旅行者が訪れています。なぜ、国や地方は外国人旅行者の誘致(「ビジット・ジャパン・キャンペーン」)や観光による地方創生に力を入れているのでしょうか。この授業の中でオリンピックなど関連付けて一緒に考えてみましょう。ロケ地とご当地グルメで「行きたいまちNO.1」を決定する地方創生イベント『全国ふるさと甲子園』(8月25日)の紹介もします。

コミュニティデザイン学科 11:55~12:40 2号館6階M2602教室	田舎暮らし、はじめましたー農村コミュニティの魅力に迫るー 准教授 土居洋平
	今、都市から農村に移住する若者が増えています。地域おこし協力隊や田舎で働き隊など、政策的な取組みも利用しながら、元々は縁もゆかりもない田舎に移住する20~40代の若者たち。彼らは、どうして田舎に移住するのでしょうか。また、移住してどのような暮らしを営んでいるのでしょうか。そして、都市と農村での暮らしには、どのような違いがあるのでしょうか。今回の体験授業では、Iターン現象を事例に取りながら、農村コミュニティの特徴と魅力について学びたいと思います。

コミュニティデザイン学科 13:45~14:30 2号館6階M2602教室	オランダの自転車にやさしいまちづくり 准教授 坪原紳二
	自転車は環境にやさしく健康に良いばかりでなく、まちを経済的に活性化し、さらに人と人をつなぐ乗物です。このような自転車の長所が認められて、世界のあちこちで、今、自転車で移動しやすい環境づくりが進められています。とりわけ自転車大国、オランダでは、歴史的な中心市街地から農村地帯に至るまで、自転車のためのさまざまな施設が整備され、平日はもちろん休日、多くの人たちが自転車での移動を楽しんでいます。本講義ではスライドやビデオを使って、自転車道や駐輪場など、オランダが世界に誇る自転車のための施設を紹介します。

心理学部

臨床心理学科 11:55~12:40 2号館4階M2402教室	心も身体もゆったりとーリラクゼーション法ー 教授 宮岡佳子
	私たちの日常生活は、「緊張」と「リラックス」をバランスよく繰り返しています。緊張しっぱなし、というのは心にも身体にも良くありません。緊張とリラックスは、単に気持ちの問題だけでなく、自律神経という神経が深く関わっています。講義では、自律神経のしくみや、どんな所に作用しているのかを説明します。そのうえで、自律神経を上手にコントロールする練習方法ーリラクゼーション法ーをご紹介します。椅子に座って簡単にできますので、実際に行ってみましょう。

臨床心理学科 13:45~14:30 2号館4階M2402教室	犯罪心理学と道徳性心理学 教授 阿部洋子
	犯罪に至る心理、犯罪後の自己正当化の心理のほか、被害者学の発達などを通し、犯罪件数は減少しているにも関わらず、1990年代以降の社会では、なぜ体感治安の悪さが高まっているのかということや、道徳性の形成の困難さが生じているのかについて語る。また矯正施設において実施されている心理療法や、最新の脳科学の進歩を通して、犯罪を抑制し、再犯を防止するためには、どのような働きかけをすればよいかについても述べる。